

【薬学教育シラバスの基本的使い方】

本学部のカリキュラムは、本学の建学の理念、教育理念、教育目標に基づき、薬学部教育理念および薬学部教育目標に沿って構築されています。

「薬学教育モデル・コア・カリキュラム」と「本学独自のカリキュラム」との調和により、現代医療の現場で充分に対応できる能力を修得できるよう、知識・技能・態度教育を網羅したカリキュラムとなっており、入学時から卒業時まで系統的に学修できるよう授業科目が配当されています。

本書「薬学教育シラバス」は、各授業科目の授業計画を示したものであり、学習者が主体となって学修するために必要な項目が記載されています。授業科目ごとに、薬学教育モデル・コア・カリキュラムにおける該当項目や学修目標を表記していますので、学生の皆さんは、積極的に本書を利用して、授業の進行に応じて学習到達度の確認を行ってください。

皆さんが、常に主体的な態度で学修に努めることを期待しています。

【記号、用語について】

- ※「★」マークの付いた授業科目は、本学で独自に定めたオリジナル科目です。
(薬学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠していない科目)
- ※ 複数の教員で授業科目を担当する場合、科目責任者は最初に氏名のある教員となっていますので、質問等の際に活用してください。
- ※ 少人数グループ・ディスカッション (SGD)、課題提示型学習 (PBL) など、通常の講義ではない形式の授業を実施する場合は、科目の授業内容の欄、科目名の右側に「SGD、PBL」など記載をしています。参考にしてください。